

令和7年度 学校経営の基本方針

新しい時代に対応できる子どもたちを育成するためには、今まで以上に、一人一人の可能性を引き出し、個別最適な学びと協働的な学びを充実させることが必要である。多様性を認め合い、持続可能な教育活動を展開することが求められている。

くりさわ学舎では、令和元年からの導入期間を経て、令和5年度より小中一貫教育が本格的にスタートした。「よい学校」をつくることで「よい地域」が形成されるとの理念のもと、岩見沢市が目指す「人づくりとまちづくり」の一体的な構築に向け、学校・家庭・地域で方向性と方策を共有し取組を充実させることが必要である。令和7年度より、施設一体型の義務教育学校がスタートし、発達段階に応じた教育活動を推進することとする。

また、地域性を生かし、認定こども園との連携を図ることで、0歳から15歳までの教育の実現を目指す。

子どもたちが生き生きと活動し成長するためには、教職員が使命感と情熱を持ち、同じゴールを目指した教育活動を展開することが重要である。そのためにも、保護者・地域に信頼され、協働して子どもを育み、持続可能な学校づくりを目指すことが必要である。

質の高い教育の実現はもちろんのこと、教職員のキャリアステージに応じた働き方を実現するためにも、身に付けさせたい資質・能力を明確にした教育課程の編成が求められる。教職員一人一人が経営参画意識を高め、主体的に教育活動を実践する風土を醸成させる。

【基本理念】

◆栗沢で学んでよかった ◆栗沢で育ててよかった ◆栗沢で生きてよかった

【校訓】

つなぐ

【教育目標】

◆自ら学ぶ ◆よりよく育つ ◆大事に生きる

【目指す児童生徒像】

ふるさとに誇りを持ち、生涯にわたって学び続け、自らの人生をたくましく、しなやかに生き抜く児童生徒

【目指す学校像】

- ・児童生徒の主体性を大事にし、生き生きと学べる学校
- ・支持的・親和的な風土が醸成された安心・安全な学校
- ・児童生徒のために、地域・保護者と共に歩む学校

【目指す教職員像】

- ・めざす児童生徒像の実現に向け、主体的に学び続け、自らの資質向上に努める教職員
- ・豊かな人間性をそなえ、児童生徒と向き合い、児童生徒を大事にする教職員
- ・地域・保護者と共に児童生徒の育成に努める教職員

1 教育目標の具体

(1) 自ら学ぶ

新たな時代の多様性や実態を踏まえ、児童生徒が自ら学び続ける力を育む

- ① 「主体的・対話的で深い学び」を実現させる授業づくり
- ② 9年間を系統的にとらえた教育課程の編成
- ③ 学校として統一した学習ルールやスキルの徹底
- ④ 客観的データによる検証と授業改善
- ⑤ ICT機器を有効に活用した個別最適な学習
- ⑥ 安心して学ぶことのできる風土の醸成
- ⑦ 「使える英語」を身に付けるための外国語教育の充実

(2) よりよく育つ

児童生徒一人一人を認め合い、可能性の伸長と社会的資質・能力の発達を支え、自らの人生をたくましく、しなやかに生き抜く豊かな人間性を育む

- ① 支持的・親和的な人間観を育む「ピア・サポート」の日常的・系統的な実践
- ② 児童生徒の心に寄り添い、自己指導能力を育む日々の丁寧な指導
- ③ いじめ防止基本方針に基づき、未然防止、早期発見、早期解決に取り組む組織的な対応
- ④ ふるさとを誇りに思う「ふるさと教育」の充実
- ⑤ 豊かな心を育む道徳教育の推進

(3) 大事に生きる

自他の生命を尊び、心身共にたくましく成長する力を育成する

- ① 規則正しい生活習慣の定着
- ② 心の教育と連携した生命を尊ぶ心の育成
- ③ 自らの判断で生命を守るための健康・安全教育の推進
- ④ 全国体力・運動能力習慣等調査における客観的データによる実態把握と運動習慣の獲得
- ⑤ 地域・保護者との連携による健やかな心身を育む活動の充実

2 社会に開かれた学校づくり

(1) 学校運営協議会・地域学校協働本部との連携

- ① 育てたい子どもの姿を共有する協働体制の確立（経営方針の説明・承認、学校評価アンケート）
- ② 地域とのつながりを実感し、ふるさとを誇りに思う心の育成
- ③ 地域とともにある学校づくりの実現

3 義務教育学校としての特色ある教育活動（上記項目を含む）

- (1) 学校運営協議会、地域学校協働本部との協働による持続可能な教育活動の実現
- (2) 9年間で育てたい資質・能力の実現に向けた教育課程の編成
- (3) 生活科、総合的な学習の時間を中心とした「くりさわ学舎」ならではの探究的な学びの構築
- (4) 使える英語を目指した9年間の教育課程
- (5) 栗沢認定子ども園と「架け橋プログラム」の充実を図りながら推進する0歳から15歳までの教育

経営目標達成のための学校評価

Ⅰ 学校評価年間計画

(1) ねらい

小中一貫教育の充実に向けて、自己評価・外部評価を通して、義務教育9か年の教育活動を振り返り、より一層の工夫と改善を図る。

	評価計画	栗沢CS（学校運営協議会）	公表の方法
4	4月 日（ ） 第1回学校評価推進委員会（小中カリマネ委員会） *学校評価推進の計画	4月 日（ ） 第1回栗沢CS会議 ・学校経営方針の承認 ・学校評価項目の検討など	学校だより（経営方針の発信）
5			
6	6月 日（ ） 第2回学校評価推進委員会（小中カリマネ委員会）		
7			
8			
9	9月 日（ ） 第3回学校評価推進委員会（小中カリマネ委員会） *評価実施、結果分析		学校だより （前期評価結果及び改善策の公表）
10			
11	11月 日（ ） 第4回学校評価推進委員会（小中カリマネ委員会） *経営方針を受けて	11月 日（ ） 第2回栗沢CS会議 ・前期評価結果及び改善策検討	
12			
1		1月 日（ ） 第3回栗沢CS会議 ・学校関係者評価など	学校だより （評価結果及び改善策の公表）
2	2月 日（ ） 第5回学校評価推進委員会（小中カリマネ委員会）		
3		3月 日（ ） 第4回栗沢CS会議 ・学校関係者評価 ・今年度の反省及び次年度計画	

令和7年度 岩見沢市立くりさわ学舎 学校経営方針

2 評価項目

(そう思う・だいたいそう思う・あまりそう思わない・まったくそう思わない) 文言は対象者(ステージ)により若干変更あり。

	評価内容	対象者	観 点
(全般)			
1	毎日、学校に行くのが楽しい。	子・保・教	めざす子ども像
2	学校や地域で進んであいさつをしている。	子・保・教・CS	ルール・マナー(あいさつ)
3	交通ルールを守り、安全に気を付け、登下校している。	子・保・教・CS	ルール・マナー(安全)
4	いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う。	子	ルール・マナー(規範意識)
5	毎日、朝ごはんを食べている。	子	基本的な生活習慣
6	家の人と学校での様子を話している。	子・保	家庭生活
7	自分にはよいところがある。	子	自尊感情
8	学校に仲の良い友達がいる。	子	仲間意識
9	学校のきまりや家族との約束を守ろうとしている。	子	規範意識
10	困っている人がいたら助けてあげたいと思う。	子	社会性・人間性
11	学校は、子どもや保護者からの相談に丁寧に対応している。	子・保・教・CS	信頼関係
12	学校は、安全確保に十分に努めている。	子・保・教・CS	安心・安全
13	学校は、学校だよりやブログでわかりやすく説明している。	子・保・教・CS	
(重点目標)			
14	自分が立てた目標に向かって積極的に行動している。	子・保・教・CS	Action
15	より良い生活を送ろうと様々な工夫をしている。	子・保・教・CS	Thinking
16	仲間と協力しながらいろいろなことに取り組んでいる。	子・保・教・CS	Teamwork
(中長期的な基本理念)			
17	栗沢小・中学校で学んで良かったと思う。	子	
(栗沢スタイル)			
18	授業がわかりやすい。	子	小5以上は教科担任制別
19	タブレットを有効に活用している。	子 教	〃
20	授業中、自分の考えを持つ時間がある。	子 教	〃
21	考えたことを発言したり、交流したりする時間が十分にある。	子 教	〃
22	授業の最後に、学習したことを振り返る時間がある。	子 教	〃
23	未来の教室5原則を意識しながら学習に取り組んでいる。	子 教	
(学習全般)			
24	総合的な学習の時間(生活科)の授業が楽しい。	子・保・教・CS	
25	SDGsを意識した生活を送っている。	子・保・教・CS	2 nd & 3 rd
26	昨年よりも家庭学習に意欲的に取り組んでいる。	子・保・教	
(小中一貫教育)			
27	小中の合同行事は楽しかった。	子・保・教・CS	
28	小中一貫教育について学校はわかりやすく説明している。	子・保・教・CS	

教育課程

《在籍児童生徒数》

年組	男子	女子	計	年組(特支)	男子	女子	計	合計
1年A組	9	6	15				0	15
2年A組	6	8	14				0	14
3年A組	6	5	11	C組		1(知的)	1	12
4年A組	8	9	17	D組		1(情緒)	1	18
5年A組	7	5	12	D組	2(情緒)		2	14
6年A組	12	6	18	D組	1(情緒)		1	19
前期課程計	48	39	87		3	2	5	92
7年A組	9	9	18	D組	1(情緒)		1	19
8年A組	6	9	15	C組		1(知的)	1	16
9年A組	5	18	23	C組		1(知的)	1	24
後期課程計	20	36	56		1	2	3	59
計								151

《週日課表》

	前期課程	後期課程
職員出勤		～ 8:05
児童生徒登校		～ 8:15
朝自習・朝読書		8:15 ～ 8:25
朝学活・学習準備		8:25 ～ 8:35
1校時	8:35 ～ 9:20	8:35 ～ 9:25
2校時	9:25 ～ 10:10	9:35 ～ 10:25
中休み	10:10 ～ 10:30	
3校時	10:35 ～ 11:20	10:35 ～ 11:25
4校時	11:25 ～ 12:10	11:35 ～ 12:25
給食	12:10 ～ 12:45	12:25 ～ 12:55
清掃		12:55 ～ 13:10
昼休み		13:10 ～ 13:25
5校時	13:30 ～ 14:15	13:30 ～ 14:20
6校時	14:20 ～ 15:05	14:30 ～ 15:20
帰りの会	15:05 ～ 15:15	15:20 ～ 15:30
児童生徒下校	15:20	15:35
職員休憩時間		15:45 ～ 16:30
職員退勤		16:35
スクールバス		5時間バス 14:40
		6時間バス 15:40
		部活便 18:00

《週時間割(基本形)》*水曜日は定時退勤日・部活動休止日とする

【1年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	6	11	16	21
2	2	7	12道	17	22
3	3	8	13	18	23
4	4	9	14	19	24
5	5	10	15	20	25学
6					

【4年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	7	13	18	24
2	2	8	14道	19	25
3	3	9	15	20	26
4	4	10	16	21	27
5	5	11	17	22	28
6	6	12		23学	29

【2年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	6	11	16	22
2	2	7	12	17	23
3	3	8	13道	18	24
4	4	9	14	19	25
5	5	10	15	20	26
6				21学	

【5年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	7	13	18	24
2	2	8	14	19	25
3	3	9	15道	20	26
4	4	10	16	21	27
5	5	11	17	22	28
6	6	12		23学	29

【3年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	7	13	18	24
2	2	8	14	19	25
3	3	9	15	20	26
4	4	10	16道	21	27
5	5	11	17	22	28
6	6	12		23学	

【6年】

	月	火	水	木	金
		朝読		朝読	
1	1	7	13	18	24
2	2	8	14	19	25
3	3	9	15	20	26
4	4	10	16道	21	27
5	5	11	17	22	28
6	6	12		23学	29

【7年】

	月	火	水	木	金
1	国	美	国	英	地
2	技	理	道	国	理
3	地	国	数	理	数
4	英	英	英	数	英
5	理	体	家	保	国
6	数	体		地	音

【9年】

	月	火	水	木	金
1	英	国	英	公	国
2	公	美	数	理	英
3	理	数	理	数	公
4	数	公	道	英	数
5	保	理	技	家	体
6	国	音		国	体

【8年】

	月	火	水	木	金
1	技	英	理	国	英
2	数	歴	国	歴	数
3	英	理	道	英	体
4	国	数	歴	理	体
5	家	国	英	数	理
6	保	美		音	国

《実授業日数》

前期課程(6年生)

学期	前期							後期						
始業式	4月7日(月)							10月1日(水)						
終業式(修了式)	9月30日(火)							3月25日(水)						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日数	17	21	20	17	8	19	22	18	18	10	18	17		
計	102日							103日						
	205日													

*入学式 4月8日(火)

後期課程(9年生)

学期	前期							後期						
始業式	4月7日(月)							10月1日(火)						
終業式(修了式)	9月30日(火)							3月25日(水)						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日数	17	21	20	18	8	19	22	18	18	10	18	9		
計	103日							95日						
	198日													

*卒業証書授与式 3月12日(火)

《休業日》

学年始休業日	4月1日(火)～4月6日(日)
夏季休業日	7月26日(土)～8月19日(火)
冬季休業日	12月25日(木)～1月18日(日)
学年末休業日	3月26日(木)～3月31日(火)

《学校閉庁日》

夏季休業期間	8月12日(火)・13日(水)・14日(木)・15日(金)	4日間
冬季休業期間	12月29日(月)～1月3日(土)	6日間